

校訓 弘毅篤学

人として大きな志と強い意志を持つ
(豊かな人間性)

ること(学問)に熱心
(高い知性)

教育目標

高い志を育み、
豊かな心と知性、健やかな身体を培い、
地域や国家、国際社会の持続可能な発展に
貢献できる人材を育成します。

Kanazawa Nishikigaoka High School 中高一貫校としての自校ミッション

「学校教育目標の具現化を通し、
社会が求める人間力の育成に挑戦し続ける学校」



「自らのキャリアを
常に意識できる生徒」
を育てます。

キャリア教育

「自律的に
学び続ける生徒」
を育てます。

学力向上

生徒一人ひとりの
良さを引き出し、
認め、伸ばす教育を推進し、
「自己有用感の
高い生徒」
を育てます。

生徒指導

金沢錦丘は 中・高一貫教育校です。

中学3年間で基礎の充実を図り、学習習慣を身につけていきます。
高校からは自分で考えて行動し、探究する力を育てていきます。
自立した人間へと成長する力を伸ばしていきます。



先輩からのVoice!

2010年3月卒業 大下 朝

金沢錦丘高校には主体性が培われる環境がありました。主体性とは目標などの達成に向かって何が必要かを考え、責任を持ち、行動できることを指します。錦丘では先生方は「勉強しなさい」あるいは「部活に入りなさい」というような命令はせず、代わりに「夢を叶えるため、なりたい自分になるために今すべきことは何かを考えなさい」とアドバイスをくれ、全力で手助けしてくれました。私自身、現在は主に中南米各地を飛び回る仕事をしていますが、当時から海外で働くことを目標にしていました。陸上部の部活動に励んだこと、大学受験前の放課後、先生に付きっきりで英語の勉強をみてもらったことなどが鮮明に心に残っています。そして、何よりも互いに認め合い切磋琢磨できる仲間に出会えたことが大きな財産です。先輩として、これから大きく世界に羽ばたこうとしている皆さんが、錦丘で豊かな高校生活を送れるよう応援しています。



生徒会副会長 山岸 しづ

『雲外蒼天』
文字通りの意味は(雲を突き抜けたその先には青空が広がっている)また(努力して苦しみを乗り越えれば素晴らしい世界が待っている)といったことを指して使われます。

これは2021年度紫錦祭でのスローガンです。
中学、高校の学校生活は充実した楽しいものだと思います。ですが時には悩むこともあるでしょう。錦丘では、高校生会発案の目安箱、「ラベンダー」という名の中学生から高校生への質問箱など中高一貫校である強みを生かした取り組みがあります。また、目安箱においては悩みを解決するためだけでなく学校をより良くするため、生徒の意見を聞く場としても活用されています。
生徒の主体性を全力でサポートしてくださる先生方をはじめ、頼りになる先輩達、お互いに信頼し合える仲間と共にこの錦丘で新しい世界をつくりましょう。

